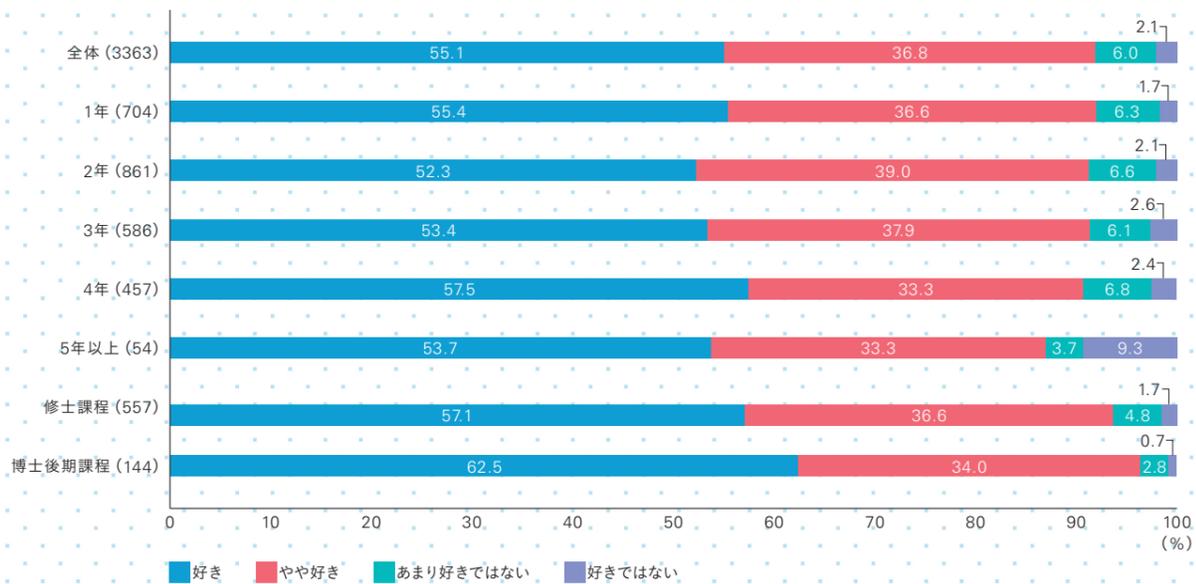


第6章 早稲田大学について

本章では早稲田大学への愛着度やその理由、入学した学部や研究科への満足度、大学生生活の充実度などの調査結果をまとめました。学生の皆さんはどのような学生生活を送っているのでしょうか？ ※学部学生と大学院生を含めた全体の調査結果です。

早稲田大学は好きですか？

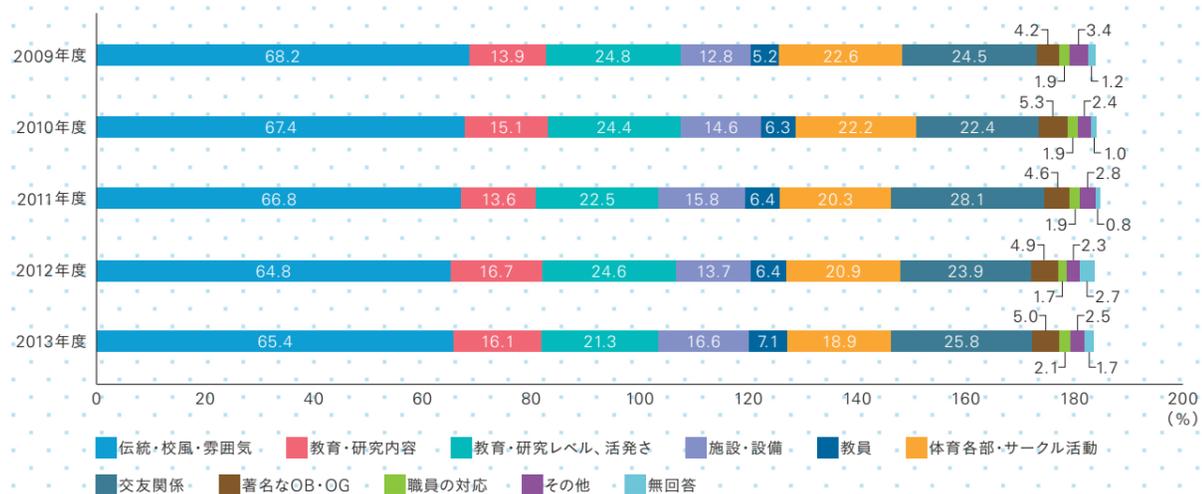
※グラフは学年別の調査結果を示しています。



全体では「好き」「やや好き」の合計が昨年と同じく9割を超え、過去と同様に強い愛校心を見ることが出来ます。昨年と比較すると「あまり好きではない」「やや好き」が減った分だけ「好き」が増えています。「好き」の割合は学部1年生の55.4%に対して、修士課程57.1%、博士後期課程62.5%と、大学院生の方が高い傾向が見られます。また、昨年と比較すると「好き」の割合は学部3年生でわずかに減少しましたが、その他の学年ではいずれも増えています。特に昨年最も低かった学部2年生は5%も増えています。

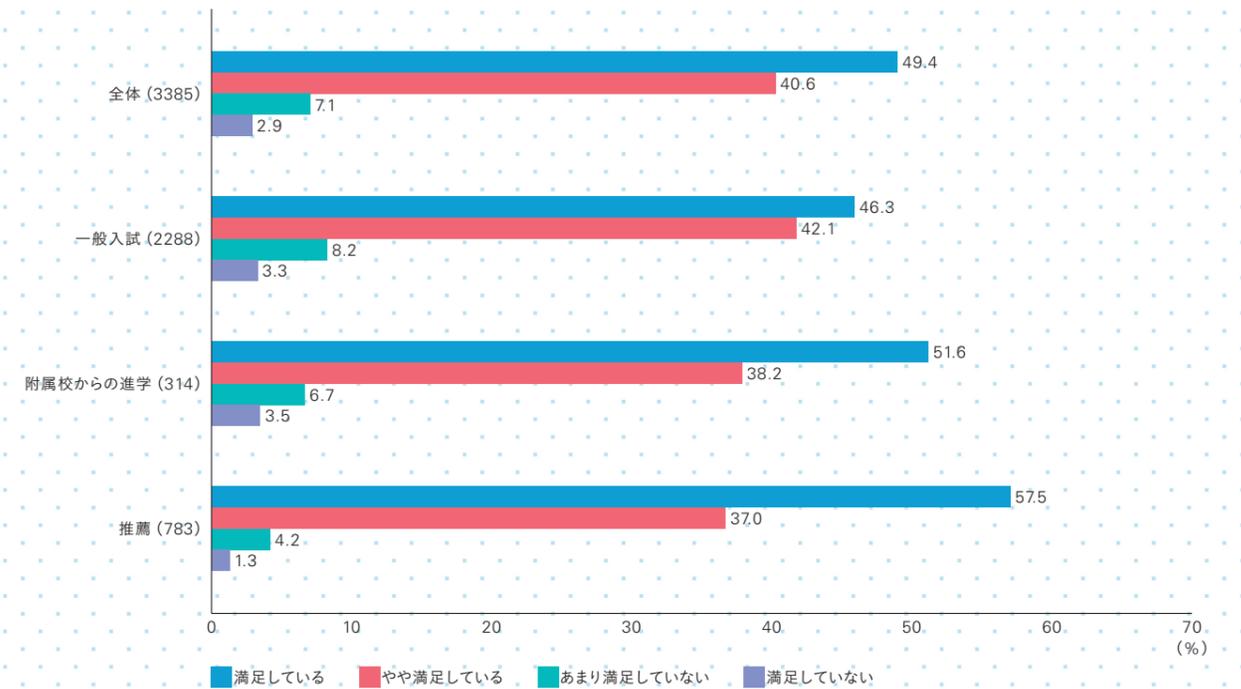
早稲田大学が好きな理由は何ですか？

(主なものを2つまで選択)



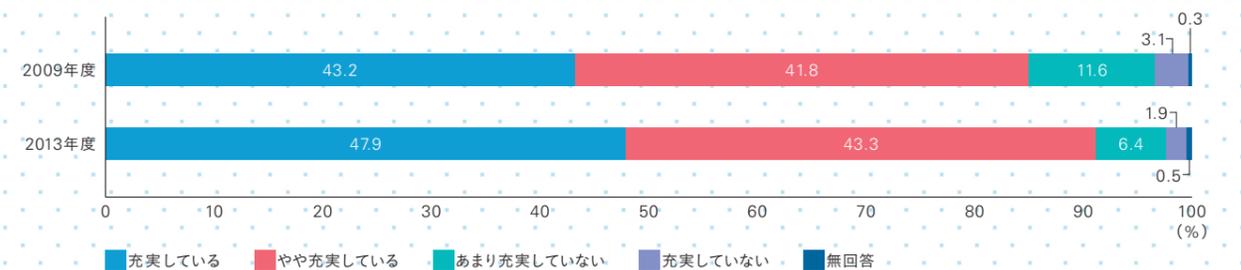
過去5年間、「好き」と回答した理由の最上位は「伝統・校風・雰囲気」で、続いて「教育・研究レベル、活発さ」「体育各部・サークル活動」「交友関係」が20%前後の割合を常に示しています。「早稲田らしさ」が学生を惹きつけていることが今年も確認できました。

入学した学部や研究科に満足していますか？



入学形態別に昨年と比較すると、いずれも「やや満足している」「あまり満足していない」の割合が減った分だけ「満足している」の割合が増えています。

大学生生活は充実していると思いますか？



4年前（2009年度）と比較すると、「やや充実している」「あまり充実していない」「充実していない」の割合が減少し、「充実している」が4.7%増えています。また、「あまり充実していない」「充実していない」はほぼ半減しています。

今年の調査でも学生の大多数が早稲田大学に好感を抱いていることが明らかになりました。早稲田大学が好きな主な理由は、従来どおり「伝統・校風・雰囲気」が第1位で、次いで「教育・研究レベル、活発さ」「体育各部・サークル活動」などが上位に挙がっていますが、今年は「施設・設備」や「交友関係」が多く挙がっているのが特徴です。入学した学部・研究科に対しては、「やや満足して

いる」「あまり満足していない」が昨年よりも減り、「満足している」が増えています。

また、大学生生活の充実度を見ると、「あまり充実していない」「充実していない」の割合が減り、「充実している」「やや充実している」が増えています。さらに、4年前に比べて「あまり充実していない」「充実していない」はほぼ半減しています。大多数の学生は有意義な大学生活を送っているようです。